

留学だより No. 5

1. こんにちは

オーストラリアのQLD州のゴールドコーストに留学中の15期亀田です。

この2か月間、私たちは大きな仕事をしていました。洗濯機が置いてあった部屋をバスルームにリフォームするというものです。タイルや壁も変えるということで、ホストファザーと私で頑張って部屋を解体しました。

そしてつい先日部屋が完成しました！水道や電気関連以外はすべて自分たちで作業したので完成したときは達成感がすごかったです。完成間近の部屋の写真も掲載します。この写真を撮ったあと、ホストマザーと私でハイタッチをしました。

今回はホストファミリーにメルボルンまで旅行に連れて行ってもらったのでその様子をお伝えします。今回は写真が多めです。是非、最後まで楽しんでください!!



部屋を解体する私とファザー



上の写真の部屋が美しい
バスルームになりました

2. 旅行の前に

(i)なぜメルボルン

ホストマザーの誕生日に合わせて、メルボルンに旅行に行くということで、ありがたいことに私も連れて行ってもらえることになりました。メルボルンを選んだ理由は、ホストマザーの友人がいるからということと、ちょうどその時に Newcastle United がメルボルンに来ており、Aリーグ(オーストラリア国内リーグ)のオールスターと対戦するからでした。どちらかというとも後者の要素が大きいです。(おそらくホストマザーの誕生日でなくても行っていたと思います)私もホストファザーの影響で Newcastle のファンになったので、とても楽しみにしていました。

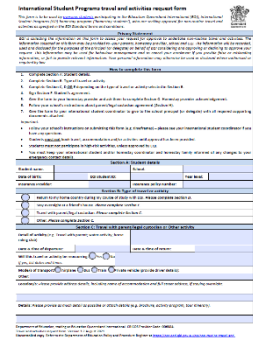
メルボルンとは関係ありませんが、右はホストファザーが用意した誕生日プレゼントです。ALDI というスーパーマーケットのロゴのオマージュ。ホストマザーは大ウケでした。因みに、私はガーデニングが趣味のマザーにスコップとスコップホルダーをプレゼントしました。



ファザーがマザーに送った
誕生日プレゼント。

(ii) 東京都に申請

私は次世代リーダー育成道場という東京都のプログラムで留学しています。留学前や留学中のサポートが非常に充実しており、さらに留学費用の一部を都に負担してもらうことが出来るという大きな利点があります。しかし、それは我々の留学生活は公的なお金の上に成り立っており、大きな責任があることを意味します。そのためある程度の制約や不自由を感じる場面があるのも事実。旅行に行くのにも東京都教育委員会の許可が必要です。基本的にホリデー以外の旅行は認められておらず、さらに今回は一日学校を休んでの旅行だったので、申請が通るか不安でした。クイーンズランド州政府のバイリンガルカウンセラーの方にアドバイスをいただき、ホストファミリーや学校の先生などに一筆書いてもらうなどして、「休んだ授業を補うようにすること」という条件付きで何とか認めてもらうことが出来ました。協力していただいた方には感謝しかありません。



申請のためのフォーム(一部)

3. メルボルン旅行記

(i) いざメルボルンへ

金曜日の朝にカフェにて全員で朝ご飯を摂りゴールドコースト空港まで移動しました。道中で車と製造会社の話になり、トヨタ・マツダ・日産などなど多くの車の会社が日本の会社だと話したらとても驚かれました。

飛行機の中は読書をして過ごしました。前まで読んでいた本は Rocky に破られてしまったので、新しい本です。隣に座っていた方が作家の方で、「Perfect choice」と言ってもらいました。その後、話が弾み、留学生の私にも読みやすいおすすめの本を教えてもらったり、本を書く上で大変なことを話してもらったりしました。最後に「この出会いを本のアイデアにするのも面白そうだね」と言われ、貴重な出会いだだったと振り返って思います。メルボルンは南にあるのでゴールドコーストよりずっと寒いです。厚めの上着を事前に買って持って行って正解でした。



キャリーケースを引いてウキウキのホストブラザー

(ii) スタジアムまで迷子に…

メルボルン空港に到着してからタクシーで宿泊するホテルに移動。その後ほぼ休むことなく Newcastle の試合が行われた Marvel Stadium に向けて出発しました。メルボルンは路面電車がたくさん走っており、世界一の路面電車ネットワークだそうです。非常に複雑ですが、東京の電車ほどではないので迷うことはないだろうと謎の自信を持っていました

が、慣れない土地というものは怖いもので、まんまと迷ってしまいました。結局は歩いたほうがはやいという結論に至り、2kmの道のりを急ぎ足で移動したのもある意味よい思い出ですね。何とかスタジアムまでたどり着いたときには試合開始5分前でした。ギリギリですが間に合って本当に良かったです。知らない場所へ行くときは下調べが重要だということを思い知らされました。



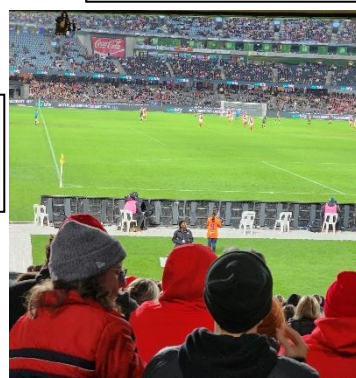
(iii) サッカー観戦

Newcastleにとってオーストラリアツアーの目的は2日前に行われた vs Tottenham の試合だったので、私たちが見た試合にはプレミアリーグで活躍している選手たちはほとんど出場せず、若手の選手ばかりでした。試合も8-0で負け残念な結果となりましたが、Newcastleの限定グッズも買えたので満足です。その日のメインイベントはNewcastleの試合の後に行われた Arsenal Women 対 A League Women All Stars の試合でした。こちらはスタジアムの雰囲気、試合の内容ともに最高でした。因みに、帰りはきちんと帰り方を調べ、迷うことなくホテルまでたどり着くことが出来ました。



購入したグッズ。早速お気に入りになりました。

スタジアムの様子。Arsenalファンが多くて驚きました。



(iv) メルボルン観光

翌日はホストマザーの友人と合流し、メルボルン観光をしました。ボートを借りてメルボルンの街並みを堪能するのが一番の思い出です。ボートは誰でも運転できるものだったので、私とホストブラザーと一緒に運転しました。



メルボルンを見ていると、ビルのような近代的な建物と写真のような古い建物が入り混じって独特な感じがしました。また、横断歩道についているボタンから出る音がゴールドコーストと違ったのが以外でした。ゴールドコーストのものはほとんどデジタルの音ですが、メルボルンのものは金属が実際にぶつかっているような音がしていました。(ゴールドコーストでよく聞くデジタルの音はBillie Eilishの「Bad Guy」のあの印象的なサビに小さい音量ですが使われているそうです。)



メルボルンの美しい街並み。季節は秋と冬の間です。

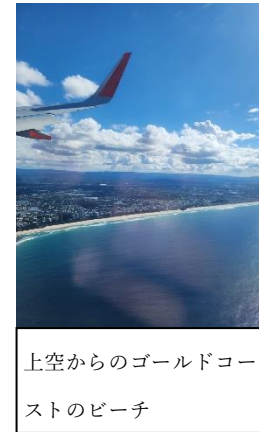


信号についているボタン

(v) ゴールドコーストへ

2日間のメルボルンの滞在は非常に短く感じました。もう少し長くいたいという気持ちもありましたが、次の日から各自学校や仕事があるため昼にもどって来られるように飛行機に乗りました。飛行機の待ち時間に学校の数学の先生に偶然会いました。同じサッカーの試合観戦に来ていたようです。

こうしてあっという間のメルボルン旅行は終わってしまいました。これでオーストラリアの大都市には大体足を運んだこととなります。機会があれば、海外語学研修の時に飛行機の待ち時間にバスで少し回っただけのシドニーや、まだ行ったことないパースやダーウィンに行ってみたいと思います。



5. クイズコーナー



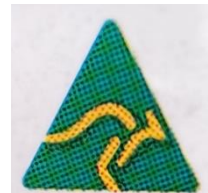
①



②



③



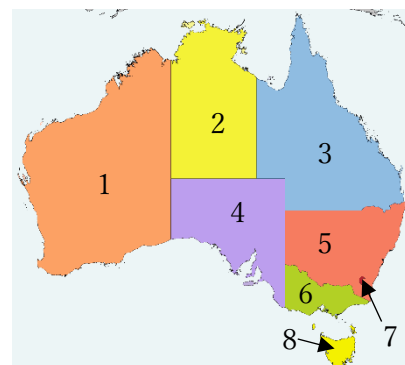
④

前回の問題は左のカンガルーが描かれたロゴは何を表すかというものでした。

正解は、①カンタス航空、②カンガルー出没注意の道路標識、③オーストラリアの国章、④Australian Made のマーク、でした！

③オーストラリアの国章は、政府の文書やパスポートに描かれています。④Australian Made のマークはオーストラリア産の製品に記されているマークです。食品だけでなくぬいぐるみや殺虫剤など様々なものに描かれてあります。

今回はオーストラリアの地理からの出題。世界で6番目に大きい領土を持つオーストラリアは6つの州とその他の特別地域に分けられます。では、地図に記されている8つの州・地域(6つの州と2つの特別地域)の名前と、その州都はそれぞれ何でしょうか？予想できるものもあります。正解は次回にて!!



今回も読んでいただきありがとうございました。この留学だよりも5回目となり、1年の留学生活もそろそろ折り返しになります。本当にあっという間です。もう半分の時間を無駄にしないように頑張っていきます！来月も留学だより更新する予定です。それでは次回もお会いしましょう!!

15期 亀田



いたずらが見つかった Rocky